

栗東市 障がい福祉についてのアンケート調査

日ごろより、栗東市の福祉行政にご協力いただき厚くお礼申し上げます。
栗東市では、障がいのある人のニーズを踏まえた、障がい福祉施策の展開や
障がい福祉サービスの目標値と必要なサービスの見込み量を確保する方策
を位置づける「第3期栗東市障がい者基本計画・第6期栗東市障がい福祉
計画」の策定に取り組んでいます。

計画をより実効性のあるものとするために、皆さんの現在の状況やどの
ような要望をお持ちかなどをお聞かせいただくアンケート調査を、お願いする
ことにいたしました。

ご回答いただきましたアンケート調査票は、すべて統計的に処理し、上記
の目的以外に使用したり個々に公表することは一切いたしませんので、率直
なご意見をお寄せいただければ幸いです。

ご多用のところ誠に恐れいりますが、アンケート調査の趣旨をご理解いた
だきまして、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和2年7月

栗東市長

野村

昌弘

【ご記入にあたって】

- 記入は、令和2年7月1日時点の状況を、原則としてあて名のご本人にお願いしま
す。ただし、障がいや病気、高齢などの理由により、ご本人が記入できない場合は、
ご家族の方または介護の方がご本人の回答として、ご記入ください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。お答えが「その他」の場合には、番号
を○で囲み（ ）に具体的な内容をご記入ください。
- アンケート用紙は、令和2年8月12日（水）までにご返送ください。

※記入に際してご不明な点、調査についてのご質問などは、下記までお問い合わせください。

栗東市役所 健康福祉部 障がい福祉課

電話 077-551-0113・0304

FAX 077-553-3678

アンケートに直接記入していただく方はどなたですか。代理の方である場合は、ご本人との関係をお答えください。（あてはまるもの1つに○印を記入）

- | | |
|----------------|-----------|
| 1. あなた（あて名ご本人） | 4. 子ども |
| 2. 夫・妻 | 5. 兄弟姉妹 |
| 3. 父母 | 6. その他（ ） |

障がいのある人（ご本人）のことについておうかがいします。

※以下での「あなた」とは、障がいのある人（ご本人）をいいます。

問1 あなたの性別をお答えください。（あてはまるもの1つに○印を記入）

- | | | |
|------|------|--------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. その他 |
|------|------|--------|

問2 あなたの年齢もしくは年代をお答えください。（あてはまるもの1つに○印を記入）
※令和2年7月1日現在でお答えください。

- | | |
|-----------------------|-----------|
| 1. 0歳～小学校入学前 | 6. 30～39歳 |
| 2. 小学生の年代（おおよそ6～12歳） | 7. 40～49歳 |
| 3. 中学生の年代（おおよそ12～15歳） | 8. 50～64歳 |
| 4. 中学校卒業～17歳 | 9. 65～74歳 |
| 5. 18～29歳 | 10. 75歳以上 |

問3 あなたがいっしょに住んでいるご家族は誰かをお答えください。（あてはまるものすべてに○印を記入） ※あなたからみた関係性でお答えください。

- | | |
|------------|---------------------|
| 1. 父母 | 8. その他の親族等（ ） |
| 2. 祖父・祖母 | 9. いっしょに住んでいる家族はいない |
| 3. 夫・妻 | 10. 施設に入所している |
| 4. 兄弟姉妹 | 11. グループホームに入所している |
| 5. 子ども | 12. 病院に入院している |
| 6. 子どもの夫や妻 | 13. その他（ ） |
| 7. 孫 | |

問4 あなたがも^も持ちの「障^{しょう}がい種別^{しゅべつてい}手帳^{てい}」の種類^{しゅるい}と「等級^{とうきゅう}」をそれぞれお答えください。
(あてはまるもの^{しるし}すべて^{きにゅう}に○印^{こた}を記入)

障 ^{しょう} がい種別 ^{しゅべつてい} 手帳 ^{てい}	等級 ^{とうきゅう}
1. 身体障 ^{しんたいしょう} 害 ^{がい} 者 ^{しやてい} 手帳 ^{てい}	1. 1級 ^{きゅう} 4. 4級 ^{きゅう} 2. 2級 ^{きゅう} 5. 5級 ^{きゅう} 3. 3級 ^{きゅう} 6. 6級 ^{きゅう}
	⇒問4-1へお進 ^{すす} みください
2. 療 ^{りょう} 育 ^{いく} 手帳 ^{てい}	1. A1 (最 ^{さい} 重 ^{じゅう} 度 ^ど) 3. B1 (中 ^{ちゅう} 度 ^ど) 2. A2 (重 ^{じゅう} 度 ^ど) 4. B2 (軽 ^{けい} 度 ^ど)
	⇒問5へお進 ^{すす} みください
3. 精 ^{せい} 神 ^{しん} 障 ^{しょう} 害 ^{がい} 者 ^{しや} 保 ^ほ 健 ^{けん} 福 ^ふ 祉 ^し 手帳 ^{てい}	1. 1級 ^{きゅう} 3. 3級 ^{きゅう} 2. 2級 ^{きゅう}
	⇒問5へお進 ^{すす} みください
4. いずれも持 ^も っていない ⇒問5へお進 ^{すす} みください	

✓問4で「1. 身体障^{しんたいしょう}害^{がい}者^{しやてい}手帳^{てい}」を選^{えら}んだ方^{かた}におうかがいします。

問4-1 あなたの身体障^{しんたいしょう}害^{がい}者^{しや}手帳^{てい}に記^き載^{さい}されてい^{しやう}る障^{しょう}がい名^{めい}をお答^{こた}えください。
(あてはまるもの^{しるし}すべて^{きにゅう}に○印^{こた}を記入)

1. 視 ^{しかく} 覚 ^{かく}	8. 心 ^{しん} 臓 ^{ぞう}
2. 聴 ^{ちやう} 覚 ^{かく} ・平 ^{へい} 衡 ^{こう}	9. じん臓 ^{ぞう}
3. 音 ^{おん} 声 ^{せい} ・言 ^{げん} 語 ^ご ・そしやく	10. 肝 ^{かん} 臓 ^{ぞう}
4. 上 ^{じやう} 肢 ^し	11. 呼 ^こ 吸 ^{きゅう} 器 ^き
5. 下 ^か 肢 ^し	12. ぼうこう・直 ^{ちよく} 腸 ^{ちやう} ・小 ^{しょう} 腸 ^{ちやう}
6. 体 ^{たい} 幹 ^{かん}	13. 免 ^{めん} 疫 ^{えき}
7. 脳 ^{のう} 原 ^{げん} 性 ^{せい} 運 ^{うん} 動 ^{どう} 機 ^き 能 ^{のう}	14. わからない

問5 あなたは、介護保険制度の要支援・要介護認定を受けていますか。（あてはまるもの1つに○印を記入）

1. 受けている 2. 受けていない

問6 あなたは、発達障がい診断を受けていますか。（あてはまるもの1つに○印を記入）

1. 受けている 2. 受けていない

問7 あなたは、難病認定を受けていますか。（あてはまるもの1つに○印を記入）

1. 受けている 2. 受けていない

問8 あなたは、障がい支援区分の認定を受けていますか。（あてはまるもの1つに○印を記入）

1. 受けている 2. 受けていない

あなたの日常生活についておうかがいします。

問9 あなたは次の①～⑫の日常生活の項目についてどの程度できますか。（それぞれの項目のあてはまるもの1つに○印を記入）

① 食事をする	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要
② トイレに行く	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要
③ お風呂に入る	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要
④ 着替え	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要
⑤ 顔を洗う、歯みがきなど	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要
⑥ 食事を用意する	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要
⑦ 掃除、洗濯などの家事	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要
⑧ 計画的なお金の使用	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要
⑨ 家の中の移動	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要
⑩ 家の外の移動	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要
⑪ 交通機関の利用	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要
⑫ 普段使うものなどの買い物	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要

問10 あなたが主に介助してもらう人は誰ですか。（あてはまるもの1つに○印を記入）

1. 同居の家族	⇒ 1、2を選んだ方は 問10-1へお進みください
2. 別居の家族・親族	
3. 近所の人	
4. 民生委員・児童委員	⇒ 3～11を選んだ方は 問11へお進みください
5. ホームヘルパー	
6. 福祉施設・病院の職員	
7. ボランティア	
8. グループホームの職員	
9. その他（ ）	
10. 介護が必要だが介助してもらう人がいない	
11. 介助してもらう人は必要ない	

✓問10で「1. 同居の家族」、「2. 別居の家族・親族」を選んだ方におうかがいします。

問10-1 あなたが介助してもらう人（介助者）について、不安や心配に感じていることは何ですか。（あてはまるものすべてに○印を記入）

1. 介助者の健康	8. 介助者の経済面
2. 介助者が高齢であること	9. 介助者の精神面
3. 代わりに介助を頼める人がいない	10. 介助者の体力面
4. 介助者が仕事に出かけられない	11. 介助者の相談相手がいない
5. 介助者が外出や旅行に出かけられない	12. その他（ ）
6. 介助者に休養や息抜きの時間がない	13. 特にない
7. 緊急時の対応	

✓問10で「1. 同居の家族」、「2. 別居の家族・親族」を選んだ方におうかがいします。

問10-2 あなたが介助してもらう人が、急病・事故・出産などのため一時的に介助ができなくなった場合、どうすることになっていますか。（あてはまるものすべてに○印を記入）

1. 同居している家族などに頼む	7. 施設や病院などに一時的に依頼する (ホームヘルプ、ショートステイなどを含む)
2. 親戚・知人に頼む	
3. 近所の人に頼む	8. その他（ ）
4. 介助してもらう人を雇う	9. 他に頼める人がいない
5. 相談事業所に相談する	10. 特に考えていない
6. いつも利用している事業所に頼む	

問11 あなたが困った時に主に相談をする相手は誰ですか。(あてはまるもの上位5つまでに○印を記入)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 同居の家族 | 11. 市役所・保健センターの職員 |
| 2. 別居の家族 | 12. 民生委員・児童委員 |
| 3. 友人・知人 | 13. 社会福祉協議会の職員 |
| 4. ホームヘルパー | 14. 障がい者団体 |
| 5. 職場の同僚・上司 | 15. 就労や生活の支援(応援)センター |
| 6. 学校の先生 | 16. 相談支援専門員 |
| 7. 医師・看護師などの専門職 | 17. 成年後見(保佐、補助)人 |
| 8. 近所の人 | 18. その他() |
| 9. ボランティア | 19. 特にいない |
| 10. 障がい者施設・作業所などの職員 | |

問12 あなたの住まいの状況は次のどれにあたりますか。(あてはまるもの1つに○印を記入)

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1. 持ち家(自分の家) | 4. グループホーム |
| 2. 持ち家(家族の家) | 5. 福祉施設に入所している |
| 3. 借家(自分もしくは家族が借りている) | 6. その他() |

問13 あなたの外出回数はどのくらいですか。(あてはまるもの1つに○印を記入)

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. ほぼ毎日 | ⇒問13-1へお進みください |
| 2. 週に数回 | |
| 3. 月に数回 | |
| 4. 月に1回 | |
| 5. ほとんど外出しない | ⇒問14へお進みください |

✓問13で1～4を選んだ方におうかがいします。

問13-1 もっとも外出回数が多い外出の目的は何ですか。(あてはまるもの1つに○印を記入)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 仕事(作業所、デイサービスも含む) | 7. 地域や障がいのある仲間の集まり |
| 2. 幼稚園・保育園・学校 | 8. 銀行・郵便局 |
| 3. 病院・医院 | 9. 公共機関(市役所・保健センターなど) |
| 4. 買い物・食事 | 10. 旅行 |
| 5. 娯楽・スポーツ | 11. その他() |
| 6. 知人の家 | |

✔問13で1～4を選んだ方におうかがいします。

問13-2 あなたが外出する時に利用する主な移動手段は何ですか。（あてはまるものすべてに○印を記入）

- | | |
|------------------|------------------------------|
| 1. 自家用車（自分で運転する） | 7. 介護タクシー |
| 2. 自家用車（乗せてもらう） | 8. 障がい福祉サービス（移動支援、行動援護、同行援護） |
| 3. 徒歩・車いす・シニアカー | 9. 電車 |
| 4. 自転車・バイク | 10. その他（ ） |
| 5. 路線バス（くりちゃんバス） | |
| 6. タクシー | |

問14 あなたが外出する際に困ること、および問題があるため外出が難しくなっていることは何ですか。（あてはまるものすべてに○印を記入）

- | |
|--|
| 1. 介助してもらう人などがいないと外出が難しい |
| 2. 外出中、困ったことがあったときに介助してくれる人がいない |
| 3. 道路、公共交通機関、施設などがバリアフリーに改善されていない |
| 4. 道路や歩道に電柱、放置自転車などの障がい物が多く危ない |
| 5. 手話通訳者・要約筆記者がいないため、会話をするのが難しい |
| 6. 障がい者用のトイレが整備されていない |
| 7. 外出に必要な情報が得られない（駐車場の案内図や点字マップの配置場所など） |
| 8. 障がい者用の駐車場に一般車両が駐車している |
| 9. 視覚・聴覚に障がいのある人に配慮した案内表示やアナウンスなどのサービスが適切でない |
| 10. 他人の視線が気になる |
| 11. 交通手段（車など）がない |
| 12. 外出したい気持ちになれない |
| 13. その他（ ） |
| 14. 特に困ることはない |

問15 障がいがある人の閉じこもりを防ぎ、社会参加を促すために、どのようなことが重要だと思いますか。（あてはまるもの上位3つまでに○印を記入）

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1. いっしょに活動する仲間をつくること | 5. 外出するために必要な情報が簡単に手に入る |
| 2. 障がい者団体の活動を活発にすること | 6. 地域の人の偏見をなくし、理解を得ること |
| 3. 活動の指導者を育てること | 7. その他（ ） |
| 4. 集まれる場所をつくること | 8. わからない |

あなたの就労・就学についておうかがいします。

問16 あなたは現在、仕事（ここでは作業所への通所も含みます）をしていますか。
（あてはまるもの1つに○印を記入）

- | | |
|--|-------------------|
| 1. 仕事をしている（障がい者施設・作業所など
就労を目的とした施設への通所） | } ⇒問16-1 へお進みください |
| 2. 仕事をしている（障がい者施設・作業所以外） | |
| 3. 以前は仕事をしていたが今は仕事をしていない | ⇒問16-4 へお進みください |
| 4. これまでに仕事をしたことがない | ⇒問16-5 へお進みください |

✓問16 で1、2を選んだ方におうかがいします。

問16-1 現在している仕事は何ですか。（あてはまるもの1つに○印を記入）

- | | |
|-----------------------------------|-------------------------------|
| 1. 自営業（家族でやっている仕事を
手伝っている、を含む） | 4. パート・アルバイトとして勤めている |
| 2. 障がい者施設・作業所などでの仕事 | 5. 内職（頼まれた仕事を家でやってい
る、を含む） |
| 3. 正規職員として勤めている | 6. その他（ ） |

✓問16 で1、2を選んだ方におうかがいします。

問16-2 現在している仕事について不安や不満はありますか。（あてはまるもの3つまでに○印を記入）

- | | |
|-------------------------|---|
| 1. 職場に通うのが大変である | 10. 職場の雇用形態が不安定である |
| 2. 障がいや病気の状況にあっていない | 11. 現在利用している障がい者施設・
作業所などが今後も利用できるか
不安である |
| 3. 今までの経験や技術が活かさない | |
| 4. 職場の設備や道具などが使いにくい | |
| 5. 職場の人との関係がよくない | 12. リストラにあわないか不安である |
| 6. 仕事の将来性がない | 13. その他 |
| 7. 給料（お金）が少ない | （ ） |
| 8. 仕事の時間が長い | 14. 特にない |
| 9. 障がいに対する思いやりや気づかいが少ない | |

✓問16 で1、2を選んだ方におうかがいします。

問16-3 今後の仕事についてどのようにお考えですか。(あてはまるもの1つに○印を記入)

- | | |
|----------------------------------|----------------------|
| 1. 正規職員として働きたい | 5. 障がい者施設・作業所などで働きたい |
| 2. パート・アルバイトとして働きたい | 6. 仕事をするための訓練を受けたい |
| 3. 自営業をしたい(家族でやっている仕事を手伝いたい、を含む) | 7. その他() |
| 4. 自分の家で仕事をしたい | |

⇒問17へお進みください

✓問16 で3を選んだ方におうかがいします。

問16-4 仕事を辞めた理由は何ですか。(あてはまるもの上位5つまでに○印を記入)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. もっと希望にあう職場が見つかったから |
| 2. 病気がちになったから |
| 3. 障がいになり、仕事を続けられなくなったから |
| 4. リストラにあったから |
| 5. 仲間ができず、孤独だったから |
| 6. 職場の人とのコミュニケーションがうまくとれなかったから |
| 7. 障がいを理解してもらえず、職場の人からいやな思いをさせられたから |
| 8. 仕事をする日数や時間が希望より長かったから |
| 9. 仕事をする日数や時間が希望より短かったから |
| 10. 障がいにあった仕事をやらせてもらえなかったから |
| 11. やりがいのある仕事をやらせてもらえなかったから |
| 12. 職場の設備や道具などが使いにくかったから |
| 13. 給料やボーナス、保険などの条件が悪かったから |
| 14. 定年退職や雇用期間の満了、結婚、引っ越しなどがあったから |
| 15. その他() |

⇒続けて、問16-5をお答えください

✓問16 で3、4を選んだ方におうかがいします。

問16-5 あなたは現在何をしていますか。(あてはまるもの1つに○印を記入)

1. 学校、幼稚園・保育園に通学・通園している	} ⇒問16-5-1 へ お進みください
2. 障がい児通園施設に通園している	
3. 職業の訓練をしている	
4. 施設に入所している	} ⇒問17 へ お進みください
5. デイサービスやサロンに通所している	
6. いずれにも該当せず自宅やグループホームにいる	⇒問16-5-3 へ お進みください

✓問16-5 で1～3を選んだ方におうかがいします。

問16-5-1 困っていること、および将来不安に思っていることは何かありますか。
(あてはまるものすべてに○印を記入)

1. 園や学校が遠い	8. 放課後・学校休日に遊べる友だちがいない
2. 授業についていけない	9. 放課後に過ごせる場所がない
3. 先生の理解が足りない	10. 通学・通園手段が不完全(ない)
4. 通常クラスに入れてもらえない	11. 技術が習得できない
5. 受け入れてくれる学校が少ない	12. その他
6. トイレなどの設備が配慮されていない	()
7. 学校内・園内での手助けが十分でない	13. 特にない

✓問16-5 で1～3を選んだ方におうかがいします。

問16-5-2 卒園・卒業後のことについて何かお考えですか。(あてはまるもの1つに○印を記入)

1. 地域の小学校、中学校、高校に進学したい	4. 障がい者施設・作業所などに通所したい
2. 特別支援学校などに進学したい	5. 就職したい
3. 大学・専門学校などに進学したい	6. その他()
	7. 特に考えていない

⇒問17 へお進みください

✓問16-5 で6を選んだ方におうかがいします。

問16-5-3 自宅やグループホームにいる主な理由は何ですか。(あてはまるもの1つに○印を記入)

- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| 1. 幼稚園・保育園、学校に通う年齢に達していないため | 5. 仕事ができる健康状態にないため |
| 2. 幼稚園・保育園、学校に通う健康状態にないため | 6. 高齢のため ⇒問18 へお進みください |
| 3. 入所・通所できる施設がないため | 7. 家事を手伝うため |
| 4. 障がいや病気の状況にあった仕事がないため | 8. 移動・交通手段がないため |
| | 9. その他 () |
| | 10. 働きたくないため
↳ 理由 () |

✓問16-5 で6を選んだ方におうかがいします。

問16-5-4 今後の就労や就学についてどのようにお考えですか。(あてはまるもの1つに○印を記入)

- | | |
|----------------------------------|---------------------------------|
| 1. 正規職員として働きたい | 7. 地域の学校に進学したい |
| 2. パート・アルバイトとして働きたい | 8. 特別支援学校などに進学したい |
| 3. 自営業をしたい(家族でやっている仕事を手伝いたい、を含む) | 9. 大学・専門学校などに進学したい |
| 4. 自宅で仕事をしたい | 10. 働く気や進学する気にならない |
| 5. 障がい者施設・作業所等で働きたい | 11. その他 () |
| 6. 仕事をするための訓練を受けたい | 12. 働いたり進学することができない
↳ 理由 () |

問17 あなたが就労をしたり働き続けるためには、どのような支援が必要だと思いますか。(あてはまるもの上位3つまでに○印を記入)

- | | |
|-----------------------------|-------------------------|
| 1. 就労に関する総合相談 | 7. 障がい者用トイレや障がい者用駐車場の設置 |
| 2. 働きやすい職場環境づくりの指導 | 8. 道路や公共交通機関など、移動しやすくする |
| 3. 就労のための職業訓練 | 9. その他 () |
| 4. 就職先のあっ旋・紹介 | 10. 特にない |
| 5. 就職後の支援・相談 | |
| 6. 段差やしきりをなくすなど、設備を利用しやすくする | |

スポーツ・レクリエーションのことについておうかがいします。

問18 あなたは、過去1年間にスポーツ・レクリエーションに参加しましたか。

(あてはまるもの1つに○印を記入)

- | | |
|-------------------------|---------------|
| 1. 週に3日以上参加した(年151日以上) | 5. 年に1～3日参加した |
| 2. 週に1～2日参加した(年51～150日) | 6. 参加していない |
| 3. 月に1～3日参加した(年12～50日) | 7. その他() |
| 4. 3か月に1～2日参加した(年4～11日) | |

問19 あなたが、今後やってみたいスポーツ・レクリエーション※はどういったものですか。

(あてはまるものすべてに○印を記入)

※レクリエーションとは、簡単なゲームやレジャー、ものづくりなどを通じて、他人との交流や、生活の中の楽しみを生み出す体験プログラムのことを指します。

- | | |
|------------------------------------|--|
| 1. パラスポーツのような競技スポーツ | |
| 2. 体力づくりのためのスポーツ・レクリエーション | |
| 3. 健康維持のためのスポーツ・レクリエーション | |
| 4. 自分自身の生きがいのためのスポーツ・レクリエーション | |
| 5. 障がいの有無にかかわらず交流のためのスポーツ・レクリエーション | |
| 6. その他() | |
| 7. スポーツ・レクリエーションをやりたいと思わない | |

問20 あなたが、スポーツ・レクリエーションへ参加するにあたって、参加しづらいと感じる理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○印を記入)

- | | |
|------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 交通手段・移動手段がない | 7. 仲間がない |
| 2. スポーツ・レクリエーションを
できる場所がない | 8. 金銭的な余裕がない |
| 3. 施設がバリアフリーでない | 9. 障がいに適したスポーツ・レクリ
エーションがない |
| 4. 施設に利用を断られる | 10. その他() |
| 5. スポーツ・レクリエーションに
ついての情報が入手しにくい | 11. 参加しづらいと感じたことはない |
| 6. 介助者がいない | 12. わからない |

さいがい じ
災害時のことについておうかがいします。

問21 火事や地震などの災害が起きた場合に、家族や近所の人などあなたを支援してくれる人はいますか。（あてはまるもの1つに○印を記入）

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 家族が支援してくれる | 3. 支援してくれる人はいない |
| 2. 近所の人支援してくれる | 4. その他（ ） |

問22 あなたは、一次避難所を知っていますか。（あてはまるもの1つに○印を記入）

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問23 火事や地震などの災害が発生したときに、あなたはどのようなことが困ると思いますか。（あてはまるものすべてに○印を記入）

- | |
|--|
| 1. 何が起きているのか把握できない |
| 2. どのように対応すべきか判断できない |
| 3. 周りの人に介助を求めることができない |
| 4. 安全なところまですばやく避難できない |
| 5. 避難場所で、その場や人になじむことができない |
| 6. 避難場所で、被害状況や支援物資などの情報が入手できない |
| 7. 避難場所で、治療（必要な薬をもらうことを含む）を受けることが難しい |
| 8. 避難場所の障がい者用トイレ・避難路など障がいのある人が生活できる環境が整っていない |
| 9. その他（ ） |
| 10. 特に困ることはない |

問24 あなたは、火事や地震などの災害に備えて、していることはありますか。（あてはまるものすべてに○印を記入）

- | |
|--|
| 1. 普段から民生委員・児童委員や近所の人に自分の障がいの特性を理解してもらっている |
| 2. 常備薬や食料・水などを用意している |
| 3. 救助を求める笛やブザーなどを用意している |
| 4. 地域の防災訓練などに参加している |
| 5. 避難方法を具体的に準備している |
| 6. 自分の障がいの特性などを書いた支援ノートを持っている |
| 7. その他（ ） |
| 8. 特に何もしていない |

問25 あなたは（１）現在、次のサービスを利用していますか。また、（２）今後、利用したいとおもいますか。（１から１９のそれぞれについて、あてはまる番号を記入してください）

1. 居宅介護（ホームヘルプ）
2. 重度訪問介護
3. 同行援護
4. 行動援護
5. 生活介護
6. 重度障害者等包括支援
7. 自立訓練（機能訓練、生活訓練）
8. 療養介護
9. 施設入所支援
10. 共同生活援助（グループホーム）
11. 短期入所（ショートステイ）
12. 就労移行支援
13. 就労継続支援（A型、B型）
14. 相談支援
15. 児童発達支援
16. 医療型児童発達支援
17. 放課後等デイサービス
18. 居宅訪問型児童発達支援
19. 保育所等訪問支援

（１）現在、利用している	
（２）今後、利用したい（利用を継続したい）	

問26 あなたは(1)現在、次のサービスを利用していますか。(2)利用している場合は満足していますか。(1から18のそれぞれについて、あてはまる番号を記入してください)

1. 日中一時支援
2. 訪問入浴
3. 補装具の交付・修理
4. 自立支援医療費の給付
5. 医療費の助成
6. 日常生活用具の給付
7. 紙おむつ購入費の助成
8. 住宅改造費の助成
9. 緊急通報システム機器設置費用の助成
10. 移動支援
11. 自動車運転免許証取得費の助成
12. 自動車改造費の助成
13. 重度心身障がい者(児)等自動車燃料費・福祉タクシー運賃助成
14. 手当・年金等
15. 税の優遇
16. 公共料金の割引
17. 成年後見制度
18. 地域福祉権利擁護事業

(1) 現在、利用している	
(2) 満足している ※(1)で利用しているもののみ	

ひとり けんり まも と く
一人ひとりの権利を守る取り組みについておうかがいします。

問27 あなたは日常生活において、障がいがあるために差別や偏見を受けたり、嫌がらせをされたり、仲間はずれにされたと感じることがありますか。(あてはまるもの1つに○印を記入)

- | | | |
|----------|-----------------|--------------|
| 1. よくある | ⇒問27-1 へお進みください | 3. ない ⇒問28 へ |
| 2. たまにある | | お進みください |

✓問27 で1、2を選んだ方におうかがいします。

問27-1 どのようなときにそれを感じましたか。(あてはまるものすべてに○印を記入)

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. 仕事の内容や給料の額 | 7. 市役所などの公共機関などでの対応 |
| 2. 職場や学校での人とのつきあい | 8. バスや電車等の交通機関を利用した時 |
| 3. 親戚関係の集まりの場 | 9. 病院などの医療機関を利用した時 |
| 4. スポーツ・趣味の活動 | 10. その他 |
| 5. 地域の行事や集まり | () |
| 6. お店などでの対応 | |

問28 あなたは、栗東市民の障がいのある人に対する理解は進んできたと思いますか。(あてはまるもの1つに○印を記入)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. かなり進んできた | 3. 進んでいない |
| 2. まあまあ進んできた | 4. どちらともいえない |

問29 あなたは、合理的配慮※について知っていますか。(あてはまるもの1つに○印を記入)

- | | |
|-------------------------|---------------|
| 1. 名前も内容も知っている | 3. 名前も内容も知らない |
| 2. 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない | |

※障害者権利条約では、障害のある人がない人と同じように生活するために過大な負担とならない範囲で行う配慮や工夫を「合理的配慮」としています。また、「合理的配慮」を行わないことは差別として位置づけられています。

問30 あなたは、^{せいねんこうけんせいど}成年後見制度について知っていますか。（あてはまるもの^{1つ}に○印を^{しるし}記入）

- | | |
|--|---|
| 1. ^{なまえ} 名前も ^{ないよう} 内容も知っている | 3. ^{なまえ} 名前も ^{ないよう} 内容も知らない |
| 2. ^{なまえ} 名前を聞いたことがあるが、 ^き 内容は知らない | |

コ ラ ム

^{しゅわげんご}手話言語や^{じょうほう}情報・^{かん}コミュニケーションに関する2つの^{じょうれい}条例を^{どうじせいてい}同時制定！

^{りつとうし}栗東市の^{がつぎかい}3月議会で、“^{りつとうししゅわげんごじょうれい}栗東市手話言語条例”と“^{りつとうししみん}栗東市市民をつなぐ^{じょうほう}情報・^{かん}コミュニケーション条例”が制定されました。条例の^{しこう}施行は^{れいわ}令和2年^{ねん}10月^{がつ}1日^{にち}です。

○^{りつとうししゅわげんごじょうれい}栗東市手話言語条例 は、

^{しゅわ}手話が^{げんご}言語であることの^{にんしき}認識や^{しゃ}ろう者への^{りかい}理解を広げること

○^{りつとうししみん}栗東市市民をつなぐ^{じょうほう}情報・^{かん}コミュニケーション条例 は、

^{たよう}多様な^{しゅだん}コミュニケーション手段の^{りかい}理解および^{りよう}利用を^{そくしん}促進し、^{しょう}障がい者の^{しや}コミュニケーションおよび^{じょうほう}情報の^{しゅとく}取得について^{しえん}支援を^{おこな}行うこと

を^{もくてき}目的としており、^わはっきり^{とくちよう}分けているのが^{とく}特徴です。

^{りつとうし}栗東市は、2つの^{じょうれい}条例の^{しさく}施策を進めていく^{すす}中で、すべての^{なか}市民が^{しみん}共生^{きやうせい}していく^{しゃかい}社会の^{じつげん}実現を^{めざ}目指しています。このような^{どうじせいてい}同時制定は、^{けんないはつ}県内初となります。

問31 あなたは、^{じょうき}上記の^{じょうれい}条例が^{しこう}施行されるにあたり、どのようなことを^{きたい}期待しますか。
（あてはまるものそれぞれ^{すべて}に○印を^{しるし}記入）

- | |
|--|
| 1. ^{しゅわ} 手話に対する ^{たい} 理解が ^{りかい} 広まる |
| 2. ^{しょう} 障がいに対する ^{たい} 理解が ^{りかい} 広まる |
| 3. ^{しゅわ} 手話通訳者の ^{かず} 数が増え、 ^ふ 支援体制が ^{しえんたいせい} 充実する |
| 4. ^{ようやく} 要約筆記者の ^{かず} 数が増え、 ^ふ 支援体制が ^{しえんたいせい} 充実する |
| 5. ^{しょう} 障がいの ^う 有無にかかわらず、 ^{じょうほう} 情報を ^{しゅとく} 取得しやすい ^{かんきやう} 環境が ^{ととの} 整う |
| 6. ^{しゅわ} 手話や ^{ようやく} 要約筆記などを ^{がくしゅう} 学習する ^{きかい} 機会が ^{ていきやう} 提供される |
| 7. ^{しょう} 障がい者の ^{しや} コミュニケーションについての ^{しえん} 支援が ^{じゅうじつ} 充実する |
| 8. その他（ ） |
| 9. ^{きたい} 期待することはない |

こんご
今後

かんが
考 え
 についての方あなたのお

とい問32
 あなたは、こんご今後どのようにく暮らしていきたいとかんがお考 えですか。（あてはまるもの1つに○印を記入）

1. じりつ自立してひとりでく暮らしたい
2. かぞく家族のてだす手助けを受けながらじたく自宅でく暮らしたい
3. なかま仲間とちいき地域できょうどうせい共同生活をかつしたい（グループホームなど）
4. かいご介護やせつび設備のととの整ったしせつ施設でく暮らしたい（にゅうしよしえんしせつ入所支援施設など）
5. その他（
6. わからない

とい問33
 あなたにとってす住みよいまちをつくるためには、どのようなことが必要だとひつようお考 えですか。（あてはまるものすべてに○印を記入）

1. そうだんなんでも相談できるまどぐち窓口をつくるなどそうだんたいせい相談体制のじゅうじつ充実
2. りようサービス利用のてつづ手続きのかんそ簡素化
3. ぎょうせい行政からのふくし福祉に関するかん情報提供のじゅうじつ充実
4. ほけん保健やふくし福祉のせんもんてき専門的な人材のじんざい育成といくせい資質のししつ向上
5. さんか参加しやすいスポーツ・サークル・文化活動のじゅうじつ充実
6. かつどういろいろなボランティア活動のいくせい育成
7. ざいたく在宅での生活やせいかつ介助がしやすいよう、ほけん保健・いりよう医療・ふくし福祉のじゅうじつサービスの充実
8. せいかつくんれんリハビリ・生活訓練・しよくぎょうくんれん職業訓練などのしせつ施設のじゅうじつ充実
9. ちいき地域でともに学べるまな保育・ほいく教育内容のきょういくないようのじゅうじつ充実
10. しよくぎょうくんれん職業訓練のじゅうじつ充実やはたら働く場所のばしよ確保
11. しょう障がいのあるうむにかかわらず、じゅうみん住民どうしがきかいふれあう機会や場のじゅうじつ充実
12. りよう利用しやすいどうろ道路・たても建物などのせいび整備・かいぜん改善
13. しょう障がいにはいりよ配慮した公営住宅やグループホームのせいび整備など、せいかつ生活の場のば確保
14. さいがい災害や緊急時のきんきゅうじ避難誘導体制のせいび整備
15. しょう障がいの理解をりかい促すためのうなが福祉教育やふくしきょういく広報活動のこうほうかつどうのじゅうじつ充実
16. その他（
17. 特にない

問34 障^{しょう}がいのある人が住み慣れた地^{ひと}域^{すな}で暮^{ちいき}らし続^くけられるようにするため、どのようなこと^{つづ}が重^{じゅうよう}要^{おも}だと思^{おも}いますか。（あてはまるもの^{しるし}すべ^{きにゆう}てに○印^{しるし}を記^き入^い）

1. 近所^{きんじよ}どうしのつきあいを^{ふか}深めること
2. 障^{しょう}がいのある人^{ひと}どうしの交^{こう}流^{りゅう}を^{ふか}深めること
3. 民生委員^{みんせいいいん}・児童委員^{じどういいん}などの活動^{かつどう}を充^{じゅう}実^{じつ}させること
4. ボランティアなどを育成^{いくせい}して、活動^{かつどう}してもらうこと
5. 生活介護^{せいかつかいご}などの通所施設^{つうしょしせつ}を充^{じゅう}実^{じつ}させること
6. 訪問系^{ほうもんけい}のサービス^{じゅうじつ}を充^{じゅう}実^{じつ}させること
7. 短期入所^{たんきにゅうしょ}（ショートステイ）施設^{しせつ}を充^{じゅう}実^{じつ}させること
8. グループホームを充^{じゅう}実^{じつ}させること
9. 入所施設^{にゅうしょしせつ}を充^{じゅう}実^{じつ}させること
10. その他^た（
11. わからない

ここからは、障^{しょう}がいのある人を「主^{ひと}に介助^{かいじょ}する人^{ひと}」におうかがいします。
「介助^{かいじょ}する人^{ひと}がいない^{かた}」方は、『最後^{さいご}に』へお進^{すす}みください。

問35 今回の調査対象である障がいのある方を、主に介助する人はどなたですか。
(あてはまるもの1つに○印を記入)

1. 同居の家族 どうきょ かぞく

2. 別居の家族・親族 べつきょ かぞく しんぞく

3. 近所の人・民生委員・児童委員 きんじょひと みんせいいいん じどういいん

4. ホームヘルパー

5. 施設・病院の職員 しせつ びょういん しょくいん

6. ボランティア

7. その他(た)

⇒ 1、2を選んだ方は えら かつ
 問35-1 へお進みください とい すす

⇒ 3～7を^{えら}選^{かた}んだ方は「^{さいご}最後^{すす}に」へお進^{すす}みください

✓^{とい}問35 で1、2を^{えら}選んだ方^{かた}におうかがいします。

問35-1 ^{おも}主に^{かいじょ}介助する^{ひと}人の^{ねんれい}年齢^{こた}をお^{しるし}答え^{きにゆう}ください。（あてはまるもの1つに○印を記入）

1. 20歳未満 3. 30歳代 5. 50歳代 7. 70歳以上
2. 20歳代 4. 40歳代 6. 60歳代

✔問35 で1、2を選んだ方におうかがいします。

問35-2 主に介助をする人(介助者)が、日頃、不安や心配および負担に感じていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○印を記入)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 介助者自身の健康に不安がある | 8. 介助者の経済的な負担が大きい |
| 2. 介助者が高齢であることに不安がある | 9. 介助者の精神的な負担が大きい |
| 3. 代わりに介助を頼める人がいない | 10. 介助者の体力的な負担が大きい |
| 4. 介助者が仕事に出かけられない | 11. 介助者の相談相手がいない |
| 5. 介助者が外出や旅行に出かけられない | 12. その他 () |
| 6. 介助者に休養や息抜きの時間がない | 13. 特にない |
| 7. 緊急時の対応に不安がある | |

✔問35 で1、2を選んだ方におうかがいします。

問35-3 主に介助をする人(介助者)が、介護をしている障がいのある方の将来について、どんな不安を感じていますか？(あてはまるものすべてに○印を記入)

- | | |
|------------|------------|
| 1. 教育について | 4. 老後について |
| 2. 住まいについて | 5. その他 () |
| 3. 生活について | 6. 特にない |

さいご 最後に

栗東市の障がい福祉施策に対して、ご意見やご要望などがありましたら、自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。